

2018年3月9日

報道関係各位

一般社団法人日本能率協会
産業振興センター

食の「生産・研究開発・加工・流通・販売」が集結！
『北海道アグリ・フードプロジェクト
イベント&カンファレンス 2018』
“食のバリューチェーン”に関わる製品・サービスの出展を募集中。

一般社団法人日本能率協会（JMA、会長：中村正己）は、2018年11月28日（水）～29日（木）の2日間、アクセスサッポロ（札幌市白石区）で、“食のバリューチェーン”に関わる全ての製品・サービスが集う専門展示会「北海道アグリ・フードプロジェクト イベント&カンファレンス 2018」を開催します。

「北海道アグリ・フードプロジェクト」は、有識者による実行委員会（委員長：北海道大学 大学院農学研究院長 横田篤）が企画主体となり、年に一度の“イベント&カンファレンス事業”と、研修や交流機会を提供する“学習&交流事業”を実施しています。2017年11月に初の開催を迎えた“イベント&カンファレンス”では、農業生産資材メーカーや食品メーカーなど138のブースが出展し、農業生産者から消費者に至る全行程の関係者ら7,451名が来場しました。

第2回となる2018年の開催では、生産資材の他、スマートアグリ、研究開発、加工設備機器、流通設備機器、食材など“食のバリューチェーン”に関わる製品・サービスの出展を募集します。

出展ブースの広さはゾーンにより、約9㎡と、約6㎡の2種から選択が可能。

申込み締切は、出展料の割引がある2018年7月6日（金）の早期申込みと、2018年8月3日（金）の通常申込みの2段階。お申し込みは日本能率協会（TEL：03-3434-1988）まで。

◆開催概要 <http://www.jma.or.jp/hafp/>

展示会名：「北海道アグリ・フードプロジェクト イベント&カンファレンス 2018」
開催期間：2018年11月28日（水）～29日（木）9:30～16:00
会場：アクセスサッポロ
主催：一般社団法人日本能率協会
企画主体：北海道アグリ・フードプロジェクト実行委員会
（JAグループ北海道、北海道大学、北海道二十一世紀総合研究所、道銀地域総合研究所、北海道商工会議所連合会、北海道経済連合会、日本貿易機構（JETRO）北海道、北海道新聞社、日本能率協会コンサルティング、日本能率協会）※順不同・2018年3月現在
出展規模：130社／160ブース（予定・同時開催展含む）
出展ゾーン：生産資材／スマートアグリ／研究開発／加工設備機器／流通設備機器／食材
※出展対象の詳細は次頁参照のこと。
来場者数：10,000名（予定・同時開催展含む）
来場対象：農業生産関係、流通関係、小売・店舗関係、メーカー関係、ホテル関係、官公庁、学生 ほか
同時開催：「観光・ホテル・外食産業展 HOKKAIDO」
出展料金：約9㎡ブース単価：248,400円（1～2ブース）
223,560円（3～5ブース）
198,720円（6ブース以上）
約6㎡ブース単価：194,400円 ※全て早期申込料金・税込表記

■「北海道アグリ・フードプロジェクト イベント&カンファレンス 2018」出展対象について
“食のバリューチェーン”を形成する各工程において「コスト削減」や「付加価値向上」、「販路拡大」を実現するための技術や情報、サービスを全国から募集します。

<生産資材ゾーン>

生産性の向上、品質の向上、貯蔵技術の確立による供給期間の拡大などに役立つ製品・サービス
トラクター・耕うん機・各種パーツ、栽培設備、栽培管理技術・資材、環境制御 機器・資材、収穫機器・資材、防鳥防獣資材、種子、種苗、育苗・定植、養豚・養鶏、放畜、酪農関連機器・資材・技術、作業衣料、除雪機 ほか

【集中展示】スマートアグリ・IT 機器・サービスゾーン

ドローン、データ収集・解析機器、各種システム、センサー、GPS、AI・IoT、労務・作業管理ソフト ほか

<研究開発ゾーン>

省力化機械の開発・普及、用途に応じた品種改良 などに役立つ製品・サービス
研究開発段階の農業生産技術・食品加工技術・食品サンプル、測定・試験機器、植物工場技術・製品・要素技術、活性剤・改良剤 ほか

<加工設備機器ゾーン>

加工技術の向上、高付加価値商品の開発 などに役立つ製品・サービス
食品製造・加工機器、6次産業化支援、選果・選別機器、計測・検査・分析機器、冷蔵・冷凍機器、冷却機器、プラント・工場設備、クリーンルーム、清掃資機材、衛生設備、環境対策・リサイクル ほか

<流通設備機器ゾーン>

鮮度保持輸送技術の向上、共同配送システムの構築 などに役立つ製品・サービス
包装機械・資材、充填機・農産物貯蔵・鮮度管理システム、運搬車両、機能性台車、ピッキングシステム、コンベア・リフト、パレット・コンテナ、各種センサー、店頭鮮度管理、パッケージデザイン、包装資材、仕入・在庫管理システム ほか

<食材ゾーン>

国内および海外への販路拡大、商品の効果的なPR などを目的とした食品・飲料
道産食材、道産飲料・酒類、6次産業化・加工食品、菓子・スイーツ、調味料、機能性食品、全国ふるさと食材、輸入食品・飲料 ほか

【参考情報】

■同時開催展「観光・ホテル・外食産業展 HOKKAIDO」とは
この度、日本能率協会は、北海道で待望の、観光・ホテル・外食業界を対象とした専門展示会を初開催します。

北海道は食・自然・気候・文化など日本を誇る豊富な観光資源を有しています。国内での人気に加え、海外からのインバウンドも盛んな北海道で、観光をメインにした専門展示会を開催する運びとなりました。

観光プロモーションや各種ツール、インフラ整備のほか、宿泊施設や飲食店向けの設備、機材、備品、ソフトなどが出展し、道内のホスピタリティ産業従事者や飲食店経営者らとの活発な商談を行います。観光と食は関連性の高い分野でもあり、

「北海道アグリ・フードプロジェクト イベント&カンファレンス 2018」

との同時開催による相乗効果も期待できます。

観光・ホテル・外食産業展 — HOKKAIDO —



【本件に関するお問い合わせ先】 北海道アグリ・フードプロジェクト事務局（担当：田中）

一般社団法人日本能率協会 産業振興センター内 TEL：03-3434-1988

〒105-8522 東京都港区芝公園 3-1-22

※取材のお問合せは、広報室（TEL：03-3434-8620、担当：斎藤）へお願いいたします。